

ぶんと通信

BUNTO

VOL.149
2023.8.1

土に向かい合いたい

陶芸家 あたらし 新 まなぶ 学 さん



TOPICS

土に向かい合いたい

陶芸家 新学さん
あたらし まなぶ

島ヶ原にほど近い長田にある三軒窯を訪ねた。地肌が見える山を背負うかのようにある陶房と展示ギャラリーが印象的だった。

大阪に生まれ3歳ごろから伊賀で過ごし、大学として会社員として伊賀から離れて過ごした。会社では営業職をしていたが『つくる仕事』にも興味があった。実家で父親がつくることを仕事にしていることも影響したのだろう、子どもの頃から陶芸の魅力を感じていた。その父である新敏嗣に師事し陶芸の道に入った。1999年、27歳のことだった。

まずは、父親を始め他の作家の真似から始めてみた。そうすることで自分に何が出来て何が出来ないかを見極めながら基本のスタイルを構

築することが出来た。「さて、何を造るのか？」都会で過ごしていたこともあり、戻ってきた伊賀の地の田舎の山や岩が妙に落ち着いて、かつこよく見えた。三軒窯の場所も昔は山だったそうである。周囲の山土は陶芸に使うことが出来、作品の一部にも使われている。伊賀の山や岩のイメージとその土の一部を使い、花器にしたり器にしたりして昇華していく。それが陶芸家、新学のスタイル・仕事なのだと思っている。

今後の抱負を「素直にこれからも土に向かい合いたい。同じ人が作っても時と共に変化する、素直に自然に向き合っていきたい」と語った。

今年度より『伊賀陶芸会』の会長に就任した。伊賀陶芸会は約20名の陶芸作家が在籍、1971年に発足し半世紀の歴史がある。毎年陶芸会展を開催、伊賀焼の魅力、作家ごとに違う土に対するアプローチや焼き肌感を見て欲しいと取り組んでいる。

今年も10月14日〜22日まで史跡旧崇広堂で伊賀陶芸会展が開催される。皆さんも足を運んでみてはいかがでしょう？

(文) 広報事業委員 下猶茂樹

写真 山口貴史)

クラシック
コラム私の好きな
オーケストラでの音楽

私が、オーケストラで演奏し始めて20年が過ぎました。その間にオーケストラの仕様の内容も変わってきました。

私が入団した頃は、クラシックの演奏会は、なかなか聴くのが難しく、距離を感じる方が、多かったかもしれませぬ。

しかし最近では、ポップス歌手との共演、映画音楽やフィルムコンサート、0歳児から聞ける子ども向けコンサート…と多岐にわたります。

その中で私が好きな分野は、「ゲーム音楽」です！実は、ここ2、3年子どもの影響でゲームをやり始めました。私の子どもは10歳ですが、だんだんと親の手から離れていく寂しさを感じ始めていました。そんな時、ゲームという共通の趣味ができ、かなり会話が増えました。その上、ゲームの世界では、子どもにも教えてもらうことが多々あり、我が子の成長も感じています。

「ゲーム音楽」は、実によくできた曲が多く、演奏しているこちらまでワクワクしますし、お客様の感動している様子を見ると演奏家冥利に尽きるなあと毎回思っています。最近のゲームは、大人が楽しめるものも多く、今までオーケストラに興味がなかった方々にも足を運んでいただくきっかけになればと思っています。やっぱり画面の向こうから流れてくる音楽より、生の音楽は、とっってもいいですよ!!



© 飯島 隆

大阪交響楽団
副首席ホルン奏者
こまがり よし
小曲 善子

人生乾杯

創業123年 4代繋ぐ畳店

三兄弟の真ん中だ。「よっちゃん（兄）は畳屋。僕は大工さん。すみおは左官屋になつて、一緒に家を建てよな」幼い頃の家族の会話が蘇る。

家業を継ぐことは念頭に無かったが、高校卒業と同時に、日本一と言われる京都の畳職人の元へ飛び込んだ。86歳の師匠から真つ先に教わったのは、「畳は寸法通りに作っても収まらない。部屋にぴったり収まるように作りなさい」ということだった。4年間、職人世界の生活に順応しながら訓練校にも通い、知識と技能の修得に励んだ。職人の家の子としての資質が、修行1年目の京都畳技能大会で最高位の市長賞となつて現れる。その後の3年間も受賞は続いた。

伊賀へ戻つて来たことを誰よりも喜んだのは、特に言葉も無く送り出してくれた祖父であった。あれから30年が経つ。長らく祖父や父の代の繋がりからのご用命ばかりでなく、段々に自分のお客様から、2回目3回目を言っていただけようになってきた。やってくるよかったですと笑顔がこぼれる。

平安時代から続く畳がある日本の暮らし。茶道や華道、着物といった世界に誇るこれらの文化は、全て畳の上にあることに気付く。畳職人さんこそが日本の文化の支え手です。すね！と、最後はそんな話で盛り上がった。



畳工房こまる 1級畳技能士

こまる けい いち
小丸 恵一 さん

小丸家4代目は、確かな技術と感性で、日本の文化と職人の誇り、そして家族の希望を繋いでいく。しかもイケメン。これも忘れずに書いておこうと思う。

（文・写真 広報事業委員

岡森史枝）

伊賀
盛り上げ隊

地域の居場所として

陽だまり文庫は伊賀市桐ヶ丘団地内にあり、地域に住む誰もが気楽に立ち寄れて、一人でのんびりと過ごしたり、そこで出会った人たちとお喋りし、お茶をしながらの居場所です。

文庫の中には、ちょっとお喋りな館長と語り合い、館長の入れる珈琲・紅茶を楽しむカフェがあります。手に取つてみて新刊本・月刊誌・絵本と出会える本屋さんコーナーと貸本コーナーがあり、親子でも一人でものんびりと読書を楽しめます。そして、仲間とおしゃべりしたり、学習ができる空間もあります。

桐ヶ丘に拠点を移して四年。少しずつですが地域の人たちの集まりの場として広がって来たように思います。毎回7・8人の人が陽だまり文庫の扉を開けてくれるようになりました。

ただそこに在るだけでうれしい場所、一人でも、多くの人とでも安心していられる場所、自分のままでばーっとしていられる場所、それが陽だまり文庫が作りたい居場所です！

陽だまり文庫は、本を通して、自分と人と出会うまちの小さな図書文庫サロンです。どうぞ、気楽に気軽に扉を開けてお入りください。

（文 寄稿・写真 山口 貴史）



本と人の交流の館～陽だまり文庫 代表

うえ やま
上山 ひとみ さん

「冷やし汁の作法」

伊藤たかみ

まだ子供が小さかったころは、夏休み中のごはんによく悩んだ。特にお昼。たまには僕も料理をば、などと想像だけはするのだが、うだるような暑さが続くとなかなかその気になれない。

ある日、晩酌用の枝豆と豆腐を眺めているうち、「冷やし汁」でも作ろうかと思いついた。これなら料理が苦手な僕でもどうにかいけるんじゃないか。

それでも作らずじまいで終わってしまったのにはわけがある。当時の息子には、汁物をごはんにかけてたがる、ぶっかけめしブームが到来していたからだ。元氣よく食べるのはいいのだが、頻繁にやられるのも親としては困る。初めての子で、行儀を教えるのにも試行錯誤していたのだ。

さて、冷やし汁といえば、すぐに浮かぶのは宮崎県のものだろうか。焼き魚のすり身が夏野菜や薬味と一緒に入っていて、ごはんにかけて豪快にかき込むというご存じのあれ。最近では外食で口にすることも増えてきて、夏場、涼しそうな器で出されるとなかなか映える。

関東だと、埼玉や群馬のものも有名で、うどんのつけ汁として食べることも。そうめんを食べるのもいい。暑い日の麺類はやっぱ食が進む。

仲間に入れていいのか微妙なもの、山形の冷やし汁もあった。正しくはひやしると濁らずに読むらしいが、こちら

は季節の青物に凍り豆腐なども入っていたりして、汁というより冷たいおひたしに近い。お酒と一緒にいい。この他にも全国各地に冷やし汁というものはあるのだが、こうしてみると、どこも夏の暑さが厳しそうな地方の名物ばかりだ。しかし暑さとなれば、わが伊賀地方だって黙ってはいられない

伊藤たかみの

冷やし汁の作法



Vol.25

1971年生 上野高校出身、早大卒 小説家
 「八月の路上に捨てる」(文藝春秋)で第135回芥川賞
 「さぶそん」(ポプラ社、坪田譲治文学賞)など児童書も手がける。

はず。ほとんど修行に近いくらい、暑さも寒さも厳しい土地柄である。

というわけで調べてみたら、ちゃんとありました、伊賀の冷やし汁。その世界(なんの世界だ?)では昔から有名らしく、まったくもって僕の勉強不足だった。今の今まで、一度も目にしたり食べたりしたことがないのが残念だ。

ちなみにこの伊賀の冷やし汁も、基本的には全国のものと同じ作り方。みそ、すったごま、キュウリといった夏野菜というシンプルなレシピのだけれど、ちょっとした特色がある。

それは、「ごはんにかけてない」という決まりがあるということだった。

まあ、かける人もいるらしいが、どうやら基本形ではない。ピシソワーズよろしく、冷製の味噌汁みたいに夏の汁物として食膳に供されるのだという。なるほど、そんなところは伊賀っぽいなあと感じてしまった。

伊賀の人には、いい意味でも悪い意味でも、どこかこう上品なところがあがる。控えめさと人見知りところが混じったような上品さ、とでもいおうか。冷やし汁と違い、人とはたくさん交わってきた僕なので、その辺の味加減は懐かしくさえある。

そういう息子には、伊賀の冷やし汁を出してあげればよかったなあなどと、あの夏も懐かしんでみたり。いつの間にか背も抜かれてしまった。



BUNTO EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

ぶんとチャイルドクラシックプログラム

—おなかのなかから小学生になるまで—

♪ 第2回 おなかのなかからクラシック

ママとおなかの赤ちゃんに贈る、初めてのコンサート
心地よい音楽で赤ちゃんと一緒にリラックス!

- 日 時 9月10日(日)開場13:30 開演14:00
- 会 場 伊賀市文化会館
- 料 金 無料
- 対 象 妊娠中のお母さまと、大人の同伴者2名様まで
※無料託児付き(1歳~6歳の未就学児 先着5名 要申込)
- 出 演 金井 悠(チェロ)、渡戸 由布子(コントラバス)
- 申込受付 8月12日(土)10:00から☎22-0511で受付

TOUCH THE STEINWAY
憧れのスタインウェイが弾ける

- 青山ホール 9月10日(日)
 - あやま文化センター 9月30日(土)
 - 開催時間 各日10:00~17:00
 - 演奏時間 30分
 - 参加費 1枠500円 ※1枠2名まで
・青山ホールは2台のピアノ同時演奏も可能
 - 参加費 1枠(60分)2,000円 ※1枠4名まで
 - 募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
 - 申込方法 8月19日(土)11:00から電話受付
 - 青山ホール ☎52-1109 (水曜休館)
 - あやま文化センター ☎43-1125 (月曜休館)
- ※受付初日は1回のお電話で2枠までの受付とします。
※音楽教室のレッスンや発表会としての利用はできません。
※申込者以外の演奏や舞台・客席への立ち入りはご遠慮ください。
※楽器等の持込みはご遠慮ください。

和紙と墨と筆と

日本画家 津田親重氏が小学生に墨絵の書き方を指導します。また、自身が襖絵を描く様子を公開します。

- 日 時 8月26日(土) ■会 場 入交家住宅
 - 墨で龍を描こう
対 象:小学生 定員:各回10名
時 間:1回目10:00~11:00 2回目14:00~15:00
参加料:無料
 - 襖絵制作見学ツアー
対 象:一般 定員:各回30名
時 間:1回目11:00~12:00 2回目15:00~16:00
参加料:無料
- ※詳細はチラシ等をご確認ください。

第40回上野城新能

- 日 時 9月30日(土)開場17:15 開演18:00
- 会 場 伊賀上野城本丸広場 特設会場
※雨天の場合は伊賀市文化会館に変更
- 番 組 喜多流能「枕慈童」
／和泉流狂言「口真似」ほか
- 定 員 300席
- 料 金 ①1,500円②2,000円(呈茶付)
※①は中学生以下先着20席無料
(但し保護者同伴)
整理券を配布し、配布終了後は一般料金での鑑賞となります。
同伴の保護者は有料となります。
- ☐詳細はチラシ等をご覧ください。
- [主催] 上野城新能実施委員会



すうこうどう寄席 Vol.29

日本の伝統的な話芸のひとつ「落語」。今回は、数々の受賞歴を持つ人気落語家の林家菊丸さんと、高身長に端正な顔立ちでイケメン落語家と呼ばれる桂健枝郎さんのお二人です。

- 日 時 10月8日(日)
開場16:30 開演17:00
- 会 場 史跡旧崇広堂
- 料 金 1,000円(自由席)
- チケット発売日 8月26日(土)
- プレイガイド
史跡旧崇広堂
伊賀市文化会館
青山ホール
あやま文化センター
電子チケット teket

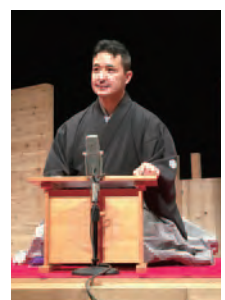


林家 菊丸 桂 健枝郎

四代目・玉田玉秀齋「講談 忍者の物語」

伝統芸能の一つである「講談」を伊賀で初開催!!
玉田玉秀齋が講談の楽しみ方をわかりやすく説明しながら、ヒーロー・忍者の元祖「猿飛佐助」ほか忍者の物語を語る。

- 日 時 10月14日(土)
開場13:30 開演14:00
- 会 場 史跡旧崇広堂
- 料 金 1,000円(自由席)
- 定 員 80名程度
- チケット発売日 8月26日(土)
- プレイガイド
史跡旧崇広堂
伊賀市文化会館
青山ホール
あやま文化センター
電子チケット teket



ぶんとキッズ・アカデミー
「サイエンス」Vol.2

めざせ!! 未来の科学者

「トリックのふ・し・ぎ」

楽しい科学工作で不思議な体験!



- 日 時 ①11月5日(日)②26日(日)③12月26日(火) 3回講座
午前コース10:00~ 午後コース14:00~ ※コース変更は原則不可
 - 会 場 ゆめテクノ伊賀 3Fテクノホール
 - 料 金 1,500円(材料代・傷害保険料)
 - 対 象 小学1~3年生
 - 定 員 各コース10名(同伴保護者は見学のみ)
 - 講 師 加藤 進 三重大学産学官連携アドバイザー
泉 勝人 伊勢市立倉田山中学校非常勤講師
 - お問合せ ゆめテクノ伊賀☎41-1061
平日の8時30分~17時15分
- 申込方法など詳細はホームページまたはチラシをご覧ください。

電子チケット導入のご案内

ぶんとが主催するイベントをお手持ちのスマートフォンやパソコンから簡単にご購入いただけます。



このロゴがついたイベントは電子チケットがご利用できます。
QRコードからお進みください。

BUNTO ART EXHIBITION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

開催中
▼
8.27 (日)

10:00~16:30
(入館は16:00)
火曜日休館

伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎 夏の通常展
ちょっと笑えるアート展 ~穂月 明のユーモア~

会場 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎
料金 一般300円 (高校生以下無料)
穂月 明作品の中から、ユーモラスな部分に焦点を当て展示致します。ほんとは怖い神様も偉いお坊さんも、絵の中ではひょうきんでちょっと可愛く描かれています。
夏のひと時、涼しいミュージアムで楽しいひと時をお過ごしください。

- ギャラリートーク「穂月作品の絵解き」
8月5日④・8月12日④ 13:30~ 各回先着20名 (予約不要)
- 親子でぞろぞろ「見つけてみよう」
絵の中の人は誰?何をしているの?など絵を見るポイントをクイズにしました。
みんなで謎解きをしながら絵を読み解いてください。(受付で無料配布中)



穂月 明「いつも三月華の頃」

8.11 (金・祝)
▼
8.20 (日)

9:00~17:00
(最終日15:00まで)
15日休館

GLASS ART EXHIBITION IN IGA 2023
真夏の夜のステンドグラス展V

会場 史跡旧崇広堂
料金 無料
出展 大家 勝・徳力竜生・大家文枝・大家伸介・小林末季・
峰田公子・下村幸郎・水島明子・塚本晃介・大嶋光男・
大嶋みち子・林田さなえ ガラス作家12名

- 夜間特別開館 (21:00まで)
8月11日 (金・祝) ~13日 (日)
8月18日 (金)・19日 (土)



9. 8 (金)
▼
10. 9 (月・祝)

10:00~16:30
(入館は16:00)
火曜日休館

伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎 特別展
中野英一遺作展 魂の相剋

1926年に伊賀市に生まれ、77年に二紀会会員になり、80年には同会三重支部長に就任するなど画家として活躍し、2005年に逝去した中野英一氏の伊賀発の遺作展。

会場 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎
料金 一般300円 (高校生以下無料)
■茶室「聴樹庵」で愉しむ秋の呈茶会
9月17日④・9月24日④ ①10:00 ②11:00 ③13:00 ④14:00
各回先着8名 (要予約) 呈茶代 400円 (お抹茶・お菓子)
【申込受付】8月19日(土) 10:00から青山ホール☎52-1109で受付開始



9.15 (金)
▼
9.24 (日)

9:00~17:00
(最終日16:00まで)
火曜日休館

百鬼丸展

百鬼丸がナイフ1本でイメージする切り絵作品の表情、動き、そして線の鋭さで、自分にしかできないユニークなアート作品を生み出し、創造性豊かな立体切り絵の作品を展示販売する。

会場 史跡旧崇広堂
料金 無料
出展 切り絵作家 百鬼丸



サップ ヨガ
『SUP YOGA』体験 参加者募集



プールに浮かべた「SUP=スタンドアップパドルボード」の上で行うヨガです。足もとが不安定な水上で行うため、コアの強化、バランス感覚、集中力を格段にアップしてくれます。

- 場 所 大山田B&G海洋センター プール (伊賀市平田3154)
- 日 時 3回コース 月曜日 19:00~20:00
①8/21 ②8/28 ③9/4
- 料 金 3,000円(3回分) ※初回に徴収します。
- 定 員 10名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 対 象 中学生以上
- 指 導 者 山中 倫子 先生
- 申込受付 8月5日(土)10:00から☎24-1184で申込受付

一緒に始めよう! 親子遊び体操 参加者募集



親子遊びはお子様の成長に欠かせないコミュニケーション能力を伸ばし、同時にこれから必要な運動機能の基礎を作ります。お気軽にご参加ください。

- 場 所 阿山B&G海洋センター (伊賀市川合3376-7)
- 日 時 2期 10月~12月 水曜日 10:00~11:00
①10/11 ②10/25 ③11/8 ④11/22 ⑤12/13 ⑥12/20
- 料 金 4,500円(6回分) ※初回に徴収します。
- 定 員 20組程度 ※先着順。定員になり次第締切。
- 対 象 よちよち歩きから3歳半くらいまでのお子様と保護者
- 指 導 者 三重県幼児体育研究会フールツバスケット指導員
- 申込受付 9月20日(水)10:00から☎24-1184で申込受付

ぶんと事務局職員募集 令和6年4月1日採用

文化芸術の振興や伝統文化の継承、事業の企画・実施、公共施設の運営・管理等に関する業務に経験のある方、または携わることに関心のある方の応募をお待ちしています。

募集職種	①正規職員(キャリア採用)、 ②正職員トライアル職(期限付職員)
採用予定数	①1名程度 ②2名程度
試験日程	第1次試験 令和5年12月16日(土) 能力検査(基礎能力・事務能力) 及び適性検査 第2次試験 令和6年1月13日(土) 第1試験合格者対象の個別面接
試験会場	産学官連携地域産業創造センター 「ゆめテクノ伊賀」テクノホール
受付期間	令和5年11月1日(水)から12月1日(金) 午後6時まで(厳守) 応募条件や応募方法等の詳細については、 募集要項をご確認ください。

その他 募集要項・申込書はぶんとホームページからダウンロードできるほか、伊賀市文化会館、青山ホール及びあやま文化センターで配付します。



職員採用
特設ページ



ぶんと
ホームページ

問い合わせ (公財)伊賀市文化都市協会
事務局 総務課 TEL 22-0511
FAX 22-0512
URL <http://www.bunto.com>

BUNTO EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

すわったままで

イスに座り骨盤の位置を安定させ、正しい姿勢を維持しながら手足を動かすことで、筋力のバランスと関節の可動域を広げていきます。

- 毎週木曜日 10回コース
9月14日(休)～11月16日(休)
19:30～20:30(受付19:00～)
- 伊賀市民体育館 管理棟
5,000円 対中学生以上
20名 ※先着順。定員になり次第締切。
井野 由美子 先生
8月19日(出)10:00から
TEL 24-1184で申込受付



ラテン系フィットネスZUMBA

ラテン系の音楽とダンスを融合して創作されたダンスフィットネスエクササイズ。脂肪燃焼の効果が期待できます。

- 毎週木曜日 10回コース
9月14日(休)～11月16日(休)
19:30～20:30(受付19:00～)
- 阿山B&G海洋センター
5,000円 対中学生以上
40名 ※先着順。定員になり次第締切。
大財 まさみ 先生
8月19日(出)11:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で3名まで受付



リンパストレッチ

- 毎週金曜日 10回コース
9月22日(金)～12月1日(金)
※11月3日休講
13:00～14:00(受付12:30～)
- しらさぎ運動公園 会議室
5,000円 対中学生以上
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
高橋 一代 先生
8月18日(出)10:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付



リンパの流れを良くし、体内に溜まる老廃物をデトックスする体操です。

マットエクササイズ

- 毎週月曜日 12回コース
10月2日(月)～12月25日(月)
※10月9日休講
11:00～12:00(受付10:30～)
- 伊賀市民体育館 管理棟
6,000円 対中学生以上
20名 ※先着順。定員になり次第締切。
藤川 恵美 先生
8月21日(月)9:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

トランポリズム®

- 毎週火曜日 10回コース
9月12日(火)～11月14日(火)
- しらさぎ運動公園 会議室
5,000円 対中学生以上
20名 ※先着順。定員になり次第締切。
陶山 美佐 先生
8月19日(出)13:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

Let's YOGA in 文化会館

- 毎週水曜日 11回コース
10月11日(水)～12月20日(水)
11:00～12:00(受付10:30～)
- 伊賀市文化会館 リハーサル室
5,500円 対中学生以上
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
矢野 妙子 先生
8月23日(水)13:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで

ピラティス

- 毎週木曜日 10回コース
9月14日(木)～11月16日(木)
11:00～12:00(受付10:30～)
- 伊賀市民体育館 管理棟
5,000円 対中学生以上
20名 ※先着順。定員になり次第締切。
藤川 恵美 先生
8月10日(木)9:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで

Let's YOGA in 市民体育館

- 毎週金曜日 11回コース
10月6日(金)～12月22日(金)
※11月3日休講
11:00～12:00(受付10:30～)
- 伊賀市民体育館 管理棟
5,500円 対中学生以上
20名 ※先着順。定員になり次第締切。
錦 真奈美 先生
8月18日(金)9:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

夜しあわせヨガ

- 毎週金曜日 10回コース
9月22日(金)～12月1日(金)
※11月3日休講
19:30～20:30(受付19:00～)
- 伊賀市民体育館 管理棟
5,000円 対中学生以上
25名 ※先着順。定員になり次第締切。
山中 倫子 先生
8月19日(出)14:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

日 日時 所 場所 ￥ 料金 定 定員 講 講師 対 対象者 受 申込受付

編集後記

私たちが敬愛する芭蕉さんは「我が俳諧は夏鍾冬扇の如し」と自分の業(なりわい)とする俳諧をまるで卑下したように言いました。しかし、これは生活に何ら必要のないものが、人としての生き様の中で、とても大切なものがありますよという反語を語っています。文化・芸術は生活が豊かである上に成り立つものなのだという考えもありますが、否!、たとえ貧しくても、四季折々の花を愛で、大地の香り、天空の風といった季節感を感じるころを持つことが大切なことだと教えてくれています。

来年は芭蕉さんの生誕380年になります。時には芭蕉さんが考えていた自然の真理・道理・摂理といったところを哲学してみたいかがでしょう。

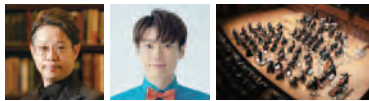
(広報事業委員 池澤 基善)

BUNTO TICKET

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

8月12日(土) 開場 13:30
開演 14:00

0歳からのファミリーオーケストラ
～だいたすけお兄さんと遊ぼう♪～



出演者 松元宏康(指揮) 横山だいたすけ(ゲスト)
大阪交響楽団(管弦楽)

■会場 伊賀市文化会館

料金 指定 発売中

一般 3,000円 SaMaZaMa Club会員 2,800円
子ども(3歳~小学生) 1,500円

※2歳以下は保護者1名につき、お子様1名まで観覧無料
(席が必要な場合は有料)

10月1日(日) 開場 13:30
開演 14:00

第2回 10歳までに聴かせたいクラシック
—絵で楽しむクラシック—

出演者 矢巻正輝(トロンボーン)
梅田望実(ピアノ)
山本かずみ(司会)
ほか



写真は前回の公演

■会場 伊賀市文化会館

料金 指定 9/3(日) 発売

大人 1,000円・子ども 500円

10月28日(土) 開場 13:30
開演 14:00

ぶんとチャイルドクラシックプログラム
第2回 わんぱくキッズのクラシック探検隊

出演者 奥本華菜子(フルート)
渡戸由布子(コントラバス)
林典子(ピアノ)
山本かずみ(司会)



■会場 青山ホール

料金 自由 9/23(土) 発売

大人 500円・子ども 100円

9月3日(日) 開場 13:30
開演 14:00

bimonthly Concert Vol.39
ピアノ・ジョイントリサイタル



出演者 目加田美桜(ピアノ) 渡部 陽翔(ピアノ)

■会場 伊賀市文化会館

料金 自由 発売中 500円

10月7日(土) 開場 13:30
開演 14:00

室内楽の調べVol.2

IGAオーケストラアンサンブル
BUNTOによる2回目の室内楽
コンサート。
伊賀地域を中心に活躍する
メンバーが出演します。



出演者 山本 健太(ナビゲーター・指揮) 桂 眞優(P)
杉本 奈穂(P) 森内 啓太(Fl) 榎本 昌弥(Ob)
西谷 真規士(Cl) 岩谷 利奈(Fg) 野田 彩伽寧(Hr)

■会場 青山ホール

料金 自由 8/5(土) 一般発売

一般 1,500円・SaMaZaMa Club会員 1,300円
高校生以下 500円

11月11日(土) 開場 13:30
開演 14:00

bimonthly Concert Vol.40
ソプラノ&ピアノ デュオのひとつとき



出演者 小林 紗希(ピアノ)・田中 茜(声楽)

■会場 伊賀市文化会館

料金 自由 9/3(日) 一般発売 500円

9月18日(月・祝) 開場 13:30
開演 14:00

ぶんとチャイルドクラシックプログラム
第2回 2歳になるまでのクラシック

出演者 金井悠(チェロ)
渡戸由布子(コントラバス)
大淵雅子(ピアノ)
山本かずみ(司会)



■会場 青山ホール

料金 自由 8/12(土) 発売
大人 500円・子ども 100円

10月15日(日) 開場 13:30
開演 14:00

こと 箏のしらべ 和の響ひる

子ども和楽器体験事業「箏に挑戦!」の参加者や伊賀邦楽会、ゲストの演奏者・尺八奏者が出演します。



出演者 ・子ども和楽器体験事業「箏に挑戦!」参加者
・伊賀邦楽会・比留間 正人(箏・十七絃)
・藤川岱真(尺八) ほか

■会場 あやま文化センター

料金 自由 9/3(日) 一般発売

一般 1,000円・SaMaZaMa Club会員 900円
高校生以下 500円

12月2日(土) 開場 13:30
開演 14:00

クラシックのいろは2023 Vol.2
ロマン派ヴァイオリン協奏曲聴き比べ

【出演者】
指揮・ナビゲーター:寺岡 清高
ヴァイオリン:北川千紗
管弦楽:大阪交響楽団



【プログラム】
ヴァイオリン協奏曲/メンデルスゾーン
ヴァイオリン協奏曲第1番/ブルッフ
ヴァイオリン協奏曲/チャイコフスキー

■会場 伊賀市文化会館

料金 一部指定 自由 発売中

【単発指定券】3,300円
【自由席】一般3,000円 SaMaZaMa Club会員2,800円
高校生以下800円 ペアチケット(2枚) 5,000円

ホールこれから情報

校正時点での情報です。催しについては、それぞれの催しの主催者へお問い合わせください。

伊賀市文化会館

日付	催物名	入場料	主催/問合せ先
8月19日(土) 14:00	三重県内男女共同参画連携映画祭2023 「朝が来る」	無 料 (事前申込必要)	主催:伊賀市 問合せ:伊賀市男女共同参画センター ☎0595-22-9632 (前田)
8月26日(土) 13:00	楽しい未来の描き方 講演会 in 伊賀	無料(入場自由)	ハウスクラフト株式会社 ☎059-394-2005 (村田)
9月 9日(土) 9:45	上野同和教育研究協議会 第38回 研究大会	無 料	上野同和教育研究協議会 ☎0595-51-5994
9月17日(日) 14:00	赤まんまの会Vol.12 なつかしい校歌をたずねてIV ~旧上野編・その2~	一般1000円 高校生以下500円	伊賀・赤まんまの会 ☎090-3930-5568 (菅生和光)

青山ホール

日付	催物名	入場料	主催/問合せ先
8月20日(日) 13:30	2023同和問題講演会	無 料	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎0595-52-1112 (伊賀市地域連携部 青山支所)
8月26日(土) ①11:00 ②17:00	トリニティオリジナルミュージカル 「拜啓、あの日の私たち」	前売2,500円 当日3,000円 小学生以下半額 3歳以下無料	MA-RU LABO(マール ラボ) ☎090-4940-4773 (田口)
9月 9日(土) 13:30	ぶちこんさあと	無 料	肥前奈穂美・山極純子・田中真樹子・澤 実香 ☎090-5634-7081 (澤)
9月24日(日) 14:30	18th Concert in Aoyama	無 料	なかおかフルーツ&オカリナ教室 ☎090-2264-0358

【お問い合わせ】 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595(22)0511 Fax0595(22)0512 <http://www.bunto.com>
伊賀市文化会館 ☎0595(24)7015 青山ホール ☎0595(52)1109 あやま文化センター ☎0595(43)1125

次回の発行は2023年10月1日号になります。